

証券コード：3940

Nomura
System
Corporation

Nomura Press

株式会社ノムラシステムコーポレーション

2023年12月期 事業報告書 vol.8

(2023年1月1日～2023年12月31日)

Philosophy 企業理念

ノムラシステムコーポレーションは、
一、社員の物心両面の幸福を追求します。
一、社会の進歩発展に貢献します。

TOP INTERVIEW トップインタビュー

2023年12月期の業績と今後の展望について
野村 芳光社長に聞きました。

2023年12月期の振り返り

プライム案件の受注が好調に推移し、
過去最高の売上高を達成



代表取締役社長
野村 芳光

2023年12月期の売上高は2,946百万円、営業利益は464百万円、経常利益は466百万円、当期純利益は360百万円となりました。その要因は、プライム案件の受注が計画を上回ったことに加えて、SAPの2027年のS/4HANAへの切り替えに向けての支援需要の高まりや、前期に受注した大手テレビ局グループ会社の継続案件等があげられます。これらが大きく業績に寄与し、売上高は過去最高を達成しました。当初は、中期目標の実現に向けた積極投資を行うため減益予想であった営業利益、経常利益、当期純利益については、上記の増収効果に加えて、販管費を抑制したことで、大幅増益となりました。

さらに、好調だった理由のひとつとして、当期は既存取引先様から展開した追加案件を計画以上に受注できました。これまでの信用と信頼があったからこそ、さらに案件を任せていただけたと感じています。企画力及び当社コンサルタントの能力の高さを取引先様にも評価していただいている結果を証明できました。

2023年12月期の業績

売上高

2,946
百万円

経常利益

466
百万円

当期純利益

360
百万円

経常利益率

15.8%

ROE

12.2%

2024年12月期の展望

既存事業を強化していくとともに 新規事業であるPMOサービスの本格展開を目指します

2024年12月期も当期の取り組みをさらに進め、前期のプロジェクト成功を起点とした大手テレビ局グループ会社のプロジェクトに加えて、SAPの2027年のS/4HANAへの切り替えの需要が見込まれます。2024年度は業界全体でより需給が引き締まると考えられますので、さらなる市場拡大に対応していきます。その他、人事系のタレントマネジメントに加えて財務管理、経営管理等SAPソリューションの拡販も進めてまいります。

また、前期に立ち上げたPMOコンサルティングをサービスとしたプロジェクト展開を加速させていきます。DXという言葉は最近よく耳にするようになったとはいえ、世界に比べ日本はまだ遅れています。

当社が長年蓄積したプロジェクトマネジメント力やERPパッケージの導入実績を活かし、基幹システムの刷新を起点として、各業務システムの見直しを行うことでDX化を進めます。2024年12月期は新規プロジェクトを開拓していく、その足固めの時期だと考えています。

今後の成長戦略

今後も拡大が見込まれるSAP市場 この需要を取り込むべくSAPコンサルタントの 「人材教育」を通じ事業拡大を図ります

当社はSAPに関して、かなり長い経験を有しています。SAPの特徴のひとつは機密性の高さです。暗号化されているのでガード力が強く、その安全性の高さなどから世界の多くの大手企業もこのシステムを利用しています。この流れは今後日本企業でもどんどん進むと考えています。その理由はAIの広がりです。早晩オープンソースのERPでは、AIにとってかわられるかわかりません。SAPのシステムは高度に暗号化されていることから、そういった心配はなく、この状況が進めば、SAPはさらに信頼度が高まり、評価されるでしょう。

当社では社内コンサルタントが126名在籍しております（2024年1月末現在）。そのうちSAP社認定のコンサルタントが242名です。これはひとりが複数の認定を受けているということで、スペシャリストの幅が広い人材がいることのあらわれです。スペシャリストでありながらジェネラリストなのです。また、コンサルタントはすべて当社に入社してから資格を取得しています。

当社の普遍的な戦略がまさにこの人材教育です。人材こそが成長戦略の鍵と考えており、それゆえに当社では中途採用をしておらず、新卒者を採用しいちから育てています。コンサルタントは数字も大切ですが、コミュニケーション能力などそれ以外の要素も大きいと考え、文系を多く採用し、そこから認定試験に向けて勉強してもらっています。

当社の教育方針として、褒めて伸ばし潜在能力を引き出すことを大切にしています。褒めさえすればいいのではなく、一人ひとりの成長スピードに合わせて後押しすることで、離職者もゼロに近く、モチベーションの高い社員コンサルタントが育っています。人材教育に対するノウハウも蓄積されてきておりますので、今後はコンサルタント教育に加えて、プロジェクトマネージャーのアシスタントを育てていくことにも注力します。

株主の皆様へ

当社の企業理念は「社員の物心両面の幸福を追求する」というものですが、これは社内のことだけを考えているわけではありません。社員の満足度の高さは、お客様への貢献度に直結しています。それは結果として、社会や株主の皆様への還元になると信じております。

株主の皆様におかれましては、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

TOPICS トピックス

DX 関連受注実績

1

国内大手放送持株会社（メディア・ホールディングス）から新会計システム（SAP S/4 HANA）導入プロジェクトおよびその他プロジェクトを受注！

国内最大規模の放送網を持つ放送会社の持株会社（メディア・ホールディングス）から、新会計システム（SAP S/4 HANA）の導入コンサルティングプロジェクトとそこから展開した運用保守プロジェクト、インフラコンサルティングプロジェクトを受注

2

商社業界でトップの売上規模を誇る専門商社から大規模プロジェクトを支えるプロジェクトマネジメント支援を受注！

鉄鋼からメタル、エネルギー・生活資材、食品、木材、機械など多岐にわたって、より細やかに顧客のニーズに応えられるよう世界各地に拠点を置く専門商社から、大規模プロジェクトの進捗・品質を維持するプロジェクトマネジメント支援（PMO：プロジェクトマネジメントオフィス）を受注

3

国内最大放送網の持株会社から、クラウドシステム（会計・タレントマネジメント）のグループ展開に向けた3億円弱のコンサルティングプロジェクトを受注！

国内最大放送網を持つ放送会社グループ企業で進めていたクラウドシステム（会計（SAP S/4 HANA）およびタレントマネジメント（SAP SuccessFactors））の導入コンサルティングプロジェクトの完遂で、持株会社から他グループ企業へのグループ展開コンサルティングプロジェクト（3億円弱）を受注

4

国内大手製薬会社から人事/タレントマネジメントシステムの導入コンサルティングプロジェクトを受注！

腎臓領域でのトップシェアを維持する他、血液医療分野に強みを持つ国内大手製薬メーカーから人事システム/タレントマネジメントシステムである SAP SuccessFactors 導入コンサルティングプロジェクト（要件定義フェーズ）を受注

業績・財務ハイライト／次期業績見通し

2024年12月期の業績予想

売上高

3,203百万円

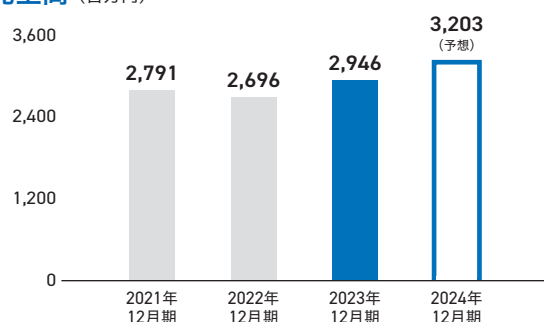
経常利益

324百万円

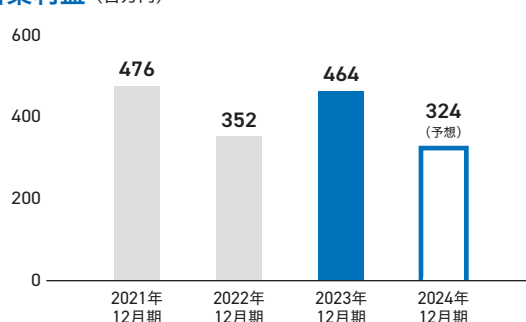
自社開発システムからERPパッケージへの切替需要や、ERPパッケージのクラウド化など企業のIT投資ニーズを着実に捉え、事業拡大を目指します。

人事分野のプライム（元請け案件）のさらなる拡大に加えて、会計分野等の他分野においても安定的な収益の確保を図ります。またPMO戦略部/PMOコンサルティング事業部では、IT戦略コンサルティングサービスを提供し継続的な案件の獲得を目指します。一方で、中期経営計画に必要な成長投資も、引き続き行っていく予定です。

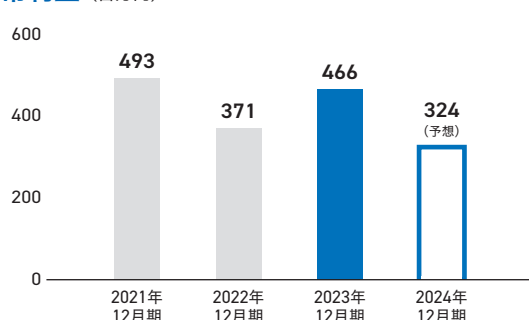
▶ 売上高 (百万円)



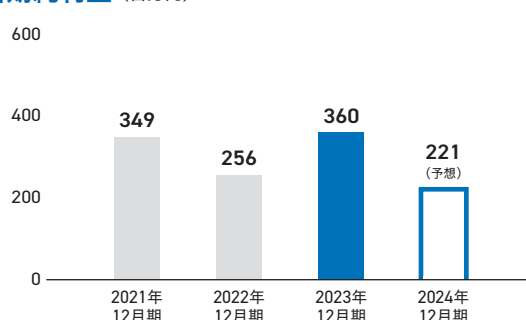
▶ 営業利益 (百万円)



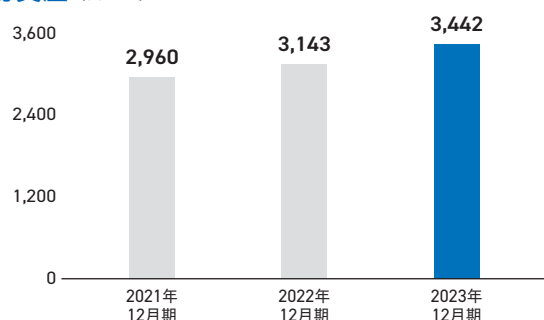
▶ 経常利益 (百万円)



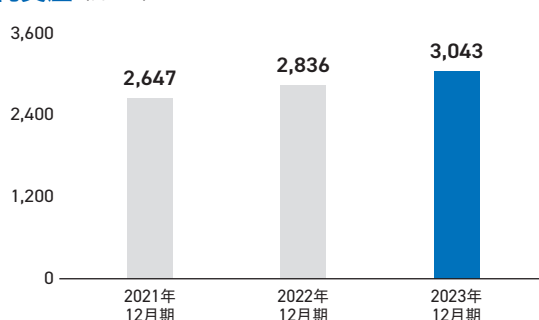
▶ 当期純利益 (百万円)



▶ 総資産 (百万円)



▶ 純資産 (百万円)



株主還元

当社は、株主への利益還元を重要な経営課題の一つとして位置づけております。財務基盤の健全性を維持し、事業環境の変化や将来の事業展開に備えて内部留保の充実を図りつつ、配当性向40%以上の安定配当を継続的に行うことを基本方針といたします。

2023年12月期 配当金(1株)

3円25銭

第39回 定時株主総会決議ご通知

証券コード：3940 株式会社ノムラシステムコーポレーション
代表取締役 野村 芳光

第39回 定時株主総会におきまして、下記のとおり報告および決議されました。

開催日時 2024年3月26日（火曜日）午前10時

内容 報告事項 第39期（2023年1月1日から2023年12月31日まで）事業報告及び計算書類の内容報告の件

決議事項 第1号議案 剰余金の処分の件

第2号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）6名選任の件

第3号議案 監査等委員である取締役1名選任の件

（2023年12月31日現在）

会社概要

会社名 株式会社ノムラシステムコーポレーション

本社所在地 東京都渋谷区恵比寿一丁目19番19号

恵比寿ビジネスタワー 4F

資本金 32,387万円

従業員数 126名

役員 代表取締役

野村 芳光 （ノムラ ヨシミツ）

（2024年3月26日現在）

取締役

根本 康夫 （ネモト ヤスオ）

取締役

吉田 勤 （ヨシダ ツトム）

取締役

内山 勉 （ウチャマ ツトム）

取締役

杉山 雄一郎 （スギヤマ ユウイチロウ）

社外取締役

太田 健一 （オオタ ケンイチ）

社外取締役（監査等委員）

富谷 正明 （トミヤ マサアキ）

社外取締役（監査等委員）

田部井 修 （タベイ オサム）

社外取締役（監査等委員）

日高 共子 （ヒダカ キョウコ）

社外取締役（監査等委員）

酒井 奈緒 （サカイ ナオ）

株式情報

発行可能株式総数 137,520,000株

発行済株式総数 46,444,800株

株主数 5,902名

大株主

氏名または名称	所有株式数	持株比率
野村 芳光	27,440,000株	59.17%
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社（信託口）	1,078,300株	2.33%
河野 信夫	438,800株	0.95%
森原 泰成	350,000株	0.75%
石川 るみ子	287,200株	0.62%
向井 哉志	275,000株	0.59%
吉田 勤	247,200株	0.53%
内山 勉	244,800株	0.53%
酒井 秀和	240,000株	0.52%
根本 康夫	240,000株	0.52%

株主メモ

証券コード 3940

上場証券取引所 東京証券取引所スタンダード市場

事業年度 毎年1月1日から12月31日まで

定時株主総会 毎事業年度の末日の翌日から3ヶ月以内

基準日 期末配当 12月31日

中間配当 6月30日

株主名簿管理

郵便物送付先

および

電話照会先

公告方法

東京都千代田区丸の内一丁目3番3号

みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

電話：0120-288-324（フリーダイヤル）

電子公告により行います。

公告掲載URL：https://www.nomura-system.co.jp/ir/

事故その他やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

当社をよりよくご理解いただくために、
「株主・投資家の皆様へ」のページを設けています。



当社の事業内容や今後の見通しなど、情報をわかりやすくご紹介しています。ぜひご活用ください。

<https://www.nomura-system.co.jp/ir/individual/>

